

	総合評価割合	50		20			30	100
評価の要点								
評価方法	評価の実施方法と注意点							
試験	定期試験期間中にペーパー試験を実施する。 基本情報技術者試験の過去問題、あるいは同等レベルの問題も出題する。							
小テスト								
レポート	授業中に課題を出題する。 基本情報技術者試験の過去問題、あるいは同等レベルの問題も出題する。							
成果発表(口頭・実技)								
作品								
ポートフォリオ								
その他	授業への出席、取り組みなどを含めて総合的に判断する。							

授業明細表

授業回数	学習内容	授業の運営方法	学習課題(予習・復習)
第1回	コンピュータの中身:メモリとレジスタ CASLの書き方、シミュレータの使い方、データ表現 :シミュレータのインストール :START命令、END命令	講義・演習	
第2回	レジスタとメモリ、アドレスを使ったデータのやりとり :LD命令、ST命令、LAD命令	講義・演習	
第3回	加減算処理 :論理加算、算術加算、論理減算、算術減算	講義・演習	
第4回	論理演算 :論理積命令、論理和命令、排他的論理和命令	講義・演習	
第5回	ビット操作に関する復習と確認問題	講義・演習	
第6回	分岐命令・フラグレジスタ :JUMP命令、条件付きJUMP命令	講義・演習	
第7回	比較 :算術比較、論理比較	講義・演習	
第8回	分岐処理・比較を組み入れたプログラム :ループ構造(DoWhile型、While型、for型)	講義・演習	
第9回	シフト演算 :算術シフト、論理シフト	講義・演習	
第10回	練習問題(総合プログラミング問題・総合演習問題)	講義・演習	
第11回	スタック命令・サブルーチン :PUSH / POP命令、CALL命令、 :RET命令、RPUSH / RPOP命令、	講義・演習	
第12回	その他の命令 :IN / OUT命令	講義・演習	

第13回	練習問題(総合プログラミング問題・総合演習問題)	講義・演習	
第14回	課題解決型授業1 プログラム演習	遠隔授業 実施時期:2期	
第15回	課題解決型授業2 プログラム演習	遠隔授業 実施時期:4期	